条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(令和6年12月4日実施)

	図書名等	聴き取り内容
1	<p>caramel コミック ヒモの俺、スパダリふたりに飼われます！ 令和6年11月30日発行</p>	<p>男性3人によるBL漫画。画力もあり、ストーリー展開も卓越しており完成度の高い漫画。冒頭以外は強制感よりも恋愛感に思えた。しかし、助けるものの、薬使用からの強制的性行為の場面がある。性器は修整しているものの、終盤での性器の登場回数からも鑑みて、物語の展開的なことは理解できるが、青年レベルを超えていると判断し、指定該当やむなし。</p> <p>借金のカタや、薬物、身体を売る、飼育するというのは人格否定に当たると思われる。構成に一部配慮はあるが、性器の修整は形が分かりアップも多い。性表現の分量は多くはなく、後半は多いが全編大部分とは言えない。人格否定からの好きとなる流れは、典型的な正当化にあたる。指定該当やむなし。</p> <p>抜群に絵がうまい。うまいがゆえに後半の性交渉描写は圧巻であり、擬音、体液描写、性器表現を通じて、ひわい感がない、というのは無理があるように思える。前半の薬物使用による快樂落ちや借金を起因として性行為におよぶ設定をかんがみても18歳未満の青少年にふさわしいとは思えない。指定該当やむなし。</p> <p>全編大部分ではない。各話ごとに性愛描写があるものの3人の関係性が変わってゆくのが主軸であり、それだけで卑わい感が生じるわけではないと思う。ただし最終の第7話は性愛描写のみでなおかつ体液描写や射精シーンなどの性的見せ場が多く設けられており、卑わい感があると思わざるをえない。該当やむなし。</p> <p>人格を否定する性的行為はないが、全裸の描写、性的行為の露骨な描写により卑わいであり、指定すべきと考える。</p> <p>ごくありふれたエロ本とおなじで、著しく不健全であるとは言いがたい。条例施行規則第15条第1項第1号イ・ロに照らして卑猥な感じはあるが、他には当たらない。総論として、条例第8条の区分陳列の対象すなわちエロ本と同等の扱いとするのがふさわしいと考える。</p> <p>条例施行規則第15条第1項第1号イロに該当すると思う。人格否定はないが、性的行為、描写共に露骨に描かれている。よくあるラブコメのようでストーリー的にはおもしろく読ませてもらったが、ストーリーと性描写がかけ離れていると感じた。指定該当やむなし。</p> <p>1人对2人による恋愛もの。よくあるBL。タッチやストーリー的にコミカルな要素もあり、性交シーンはあるものの読んで不快な感じは受けない。 冒頭に薬物を使用したり、所々擬音が激しいのは気になった。複数プレイではあるが、最終的には、相思相愛となるし、性器描写もボカシを施しており、画角含め許容範囲。判断に迷う部分はあるが、全編大部分とは言いがたい。指定非該当</p> <p>物語の導入、きっかけとしては、借金のカタ、媚薬などでの強制的な行為となっているが、その後は、人格否定的な描写はなく、三角関係に悩むなど、恋愛関係を描こうとしている。性行為の描写については、擬音がとても多いのは気になるが、性器の消しや、結合部を描かないなど、一定の配慮が見られる。性交シーンの量についても全体の3割弱である。これを多いとみるか、少ないと見るかは意見の相違があるかもしれないが、とび抜けて多いとは言えないだろうと思う。以上から、ギリギリではあるが、指定非該当</p> <p>全体的に擬音、体液の描写は多いが、性交シーン割合は多くない。 絵がライトでストーリーもしっかりあって卑わいな印象は受けない。 修整も配慮が見られ、人格否定要素も特に感じない。 許容範囲ということで指定非該当</p>